

2023 障害者スキー普及講習会 実施要項

1.概 要

スキーに興味を持っている障害者(児)が障害の種別や軽重に関係なく、安心してスキーを楽しむことができるように、障害者スキーヤーのスキー技術向上を目指します。

2.主 催

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

3.運営協力(予定)

神奈川リハビリテーション病院・TOMOE SNOW SPORTS SCHOOL

4.助 成

スポーツ振興くじ助成金

5.開催日

2023年2月25日(土)～26日(日)

6.会場・宿泊場所

会津高原たかつえスキー場

〒967-0315 福島県南会津郡南会津町高杖原 535

TEL: 0241-78-2220

URL: <http://takatsue.jp/>

7.対象者

身体障害(立位、座位)、視覚障害等

※ 日常生活が自立していない方やご家族の参加を希望される方、初めてスキーを体験される方は、kjbentry@jps-ski.com にお問い合わせください。

8.募集人数

12名程度

9. 参加料

¥13,000（受講料、2日間のリフト券代）

- ※ 保険は、参加者各自で加入をお願いします。
講習会開催期間におけるいかなる事故に対しても主催者は責任を負いません。
- ※ 2月25日(土)、26日(日)の昼食は、各自ご用意ください。
但し、会津アストリアホテルに宿泊の場合は、昼食の手配があります。
- ※ 往復の交通費、宿泊費は各自負担となります。
- ※ 参加費は事業中止を除き、いかなる理由が生じても返金いたしません。

10. 宿泊について

本講習会参加者は、下記のホテルへの予約(団体手配)が可能です。
予約を希望される場合は、デジエントリーにて必要事項の入力をお願いします。
宿泊費は、現地にて各自でお支払いをお願いいたします。

<宿泊ホテル> 会津アストリアホテル
土曜日の宿泊として ¥10,000～(参考価格)
(内訳: 1泊4食(土曜日の昼・夜+日曜日の朝・昼+入湯税込(大人))

- ※ ツインと和洋室がありますが、部屋に限りがあるため相部屋をお願いすることがあります。予めご了承ください。
- ※ ホテルに宿泊される場合は、土曜日と日曜日の昼食が手配されます。

11. 参加申し込み方法

方法①デジエントリーにて Web 申請 ⇒ <http://dgent.jp/e.asp?no=2200586>
方法②デジエントリーにて電話受付 ⇒ 0466-52-5448(平日 10～17 時)

- (1) イベント番号 2200586
- (2) 申込み締切期日 2023 年2月 6 日(月) ※定員になり次第締め切ります。
- (3) 問合せ先 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟 事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階
パラスポーツサポートセンター内
E-mail: kjbentry@jps-ski.com

※メールを受信できるように、下記①②のアドレスの受信設定をお願いします。

- ① send@dgent.jp (日本障害者スキー連盟より一斉メールをお送りする場合があります。)
- ② kjbentry@jps-ski.com

12. スケジュール(予定)

	時 間	内 容
2 月 24 日 (金)	15:00~18:00	前日受付 ※事前チェックシートを提出してください チェアスキー(レンタル含む)のフィッティング ※希望者のみ
	時 間	内 容
2 月 25 日 (土)	8:00~9:00	受付 ※事前チェックシートを提出してください
	9:20	開講式
	9:40~11:40	午前の講習
		お昼休憩
	13:30~15:30	午後の講習
2 月 26 日 (日)	9:00~11:00	午前の講習
		お昼休憩
	12:30~14:30	午後の講習
	14:30	閉講式

13. 服装

- ★ ヘルメットなど頭部を保護するものを必ず着用してください。
- ★ 服装などお困りのことはメールにてご相談下さい。

14. 個人情報について

主催者は、参加申込書及び本講習会における撮影により取得した参加申込者の個人情報を、本講習会の参加資格の審査、関係書類の送付、プログラム掲載、会場における掲示・アナウンス、(ウェブサイトにおける公表を含む)、報道機関への提供、以上の目的のために利用します。その他個人情報の取扱いについてはプライバシーポリシー(<https://jps-ski.com/privacy-policy>)をご覧ください。

15. 新型コロナウイルス感染症防止対策について

この事業は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会)及び「新型コロナウイルス感染予防対策基準」(日本障害者スキー連盟)に従って実施致します。

【参加者の皆さまが行事参加前に事前に留意していただくこと】

- ① 行事の1週間前から当日までに以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)発熱の基準は37.5℃以上、または平熱より1℃以上高い状態のいずれかとする
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 7 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
- ② ①の内容および 1 週間前からの体温・体調を記録した「事前チェックシート」を記入し、行事受付時に提出すること。事前チェックシートは印刷して行事参加初日に提出してください(体調報告の方法については、当連盟ホームページにも掲載します)。
- ③ マスクを持参すること(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)。
- ④ 感染防止のために主催者が決めた措置等を遵守し、主催者の指示に従うこと。感染防止のために主催者が決めた措置等を遵守し、主催者の指示に従うこと。

【参加者の皆さまが行事参加中に遵守していただくこと】

- ① 行事中のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避け、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分な配慮を行うこと（参加者による懇親会等は極力避けるようにすること）。
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒を行うこと。
- ③ 他の参加者、主催者、スタッフ等との距離（できるだけ 2m を目安に）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。
- ④ 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空ける必要があることを心掛けること（感染予防の観点から、少なくとも 2m の距離を空けることが適当）。
- ⑤ 行事中に大きな声で会話や応援等をしないこと。
- ⑥ 唾や痰をはくことは行わないこと。
- ⑦ リフト・ゴンドラ等乗車方法は、地元索道会社、スキー場、主催者のルールに従うこと。
- ⑧ 行事参加中のコミュニケーションや滑走中以外も含めて会話をする際には、口元を覆う物を装着すること。
- ⑨ 行事参加 2 日目以降は、「開催期間中体調チェックシート」を提出のこと。
（※会場入り前にホテルまたは自宅で検温をしてから、ご来場ください）

【参加者の皆さまが行事参加後に遵守していただくこと】

- ★ 行事終了後（2 週間以内）に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。

～本事業は、スポーツ振興くじ助成金の助成金により開催いたします～